

表7

種別	項目	カウント
管理実績 (1)	1 医用画像情報システム管理 2 医用画像情報システム保守管理マニュアル 3 運用管理規程 4 システム接続図 5 システム評価書作成 6 医用画像情報システム仕様書作成 (仮想施設) 7 保守管理マニュアル (仮想) 8 運用管理規程 (仮想) 9 医療情報技師 (日本医療情報学会認定資格) の取得・維持	1項目のみ10/年 2項目以上20/年 1. 日常安全点 検管理のみ15カウ ントとする
研修実績	1 日本医用画像管理学会活動 (主催・共催・後援) 参加 講師	1/時間 30/時間
	2 日本医用画像管理学会主催医用画像情報管理士重点セミナー - 参加 講師	5/時間 30/時間
その他	別に定める	

- 管理実績(1) 管理に関わった実績を証明するものを添付すること。
 1 カウントは1年単位で付与 (期間の明記してある所属長の証明書の提出)
 管理対象は、病院情報システム・放射線情報システムでも可
 2 カウント付与は1回 / 5年 (マニュアルのコピーの提出)
 保守管理マニュアルには、以下の3項目が必須事項として記載されていること。
 ・システムの管理体制についてふれていること。
 ・画像付帯情報不一致時の対応についてふれていること。
 ・内容が定期的に見直されその履歴が残っていること。
 3 カウント付与は1回 / 5年 (運用管理規程のコピーを提出)
 4 カウント付与は1回 / 5年 (作成した接続図のコピーを提出)
 5 カウント付与は1回 / 5年 (作成した評価書のコピーを提出)
 6 カウント付与は1回 / 5年 (作成した仕様書のコピーを提出)
 システム未導入の場合に提出可 (1～5のいずれかとの重複不可)。
 医療施設に勤務している場合は自施設の規模で作成する。
 医療施設に勤務していない場合は仮想施設の仕様書を作成すること。
 7 カウント付与は1回 / 5年 (作成した仮想保守管理マニュアルのコピーを提出)
 上記6の仮想施設における保守管理マニュアル (仮想)
 8 カウント付与は1回 / 5年 (作成した仮想運用管理規程のコピーを提出)
 上記6の仮想施設における運用管理規程 (仮想)
 9 カウントは1年単位で付与 (認定証、または登録カードのコピーを提出)
 研修実績 修了証等添付すること。
 プログラム等添付すること
 その他 医用画像情報管理に関する上記以外の実績。
 個別に本会委員会で審査し、カウントを決定する。